

まとまった時間が取れる夏休み。自分自身をどれだけ成長させるかで、自分の将来の道が大きく変わってきます。この進路だより「錬磨の塔」は、みなさんに学習や部活動、学校行事などを通して、知識や技量を身に付け、多くの経験を積んで精神を磨いてほしいと願って名付けました。どの学年の人も、学習や部活動などに励み、自分を磨いて成長させる夏にしてください。

夢を手放すな 可能性の追求 粘り抜く!

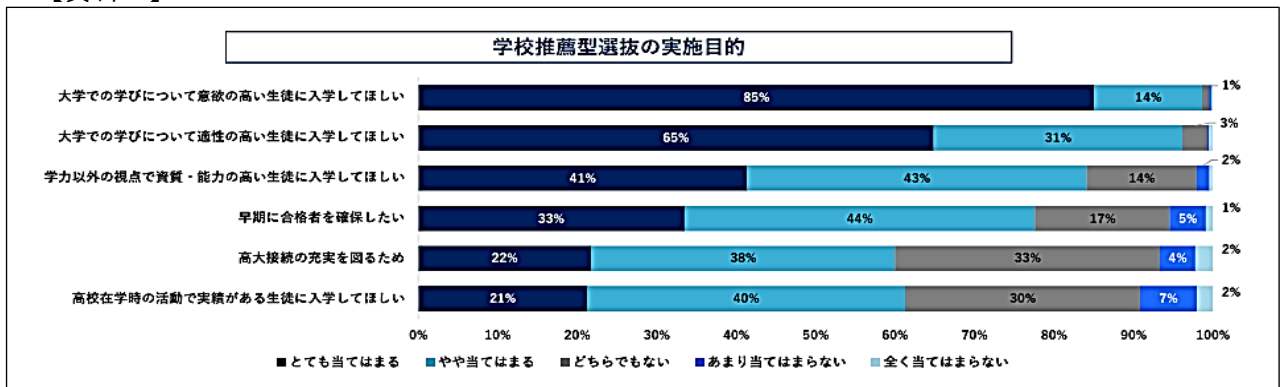
各学年に向けて 《 3 年 生 》

専門学校では、エントリーが始まり、これから総合型選抜(AO 入試)の出願(9/1~)に向けて志望理由書等の作成を控えている人が多いと思います。また短期大学や4年制大学を志望している人も学校推薦型選抜、一般選抜等の受験に向けて学習の取組を進めると共に、この時期に何を重点的に取り組むのかを考えましょう。

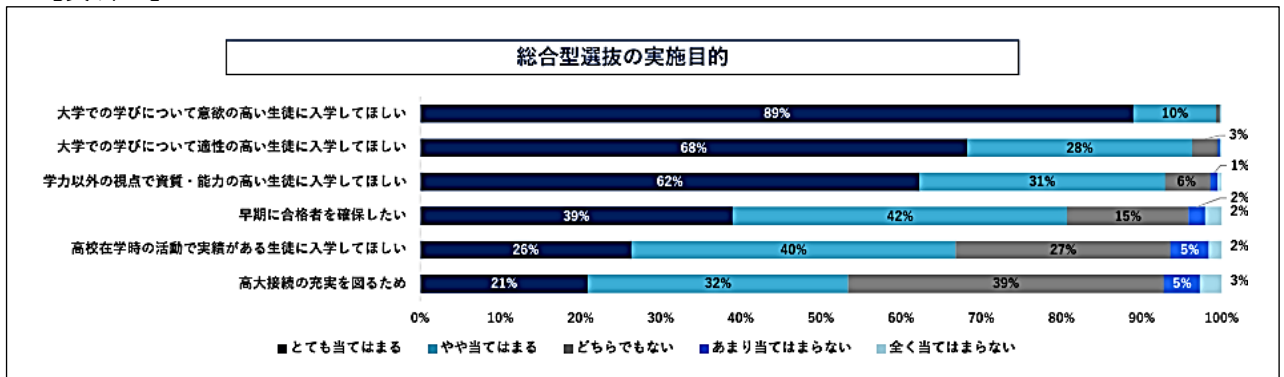
夏を制する者は受験を制す!

ここでは、3つの項目、「①学校推薦型選抜や総合型選抜(AO 入試)で受験生に求められる力 ②求められる力を伝える場面や方法 ③入試に向けたスケジュール作成」について記します。

【資料1】



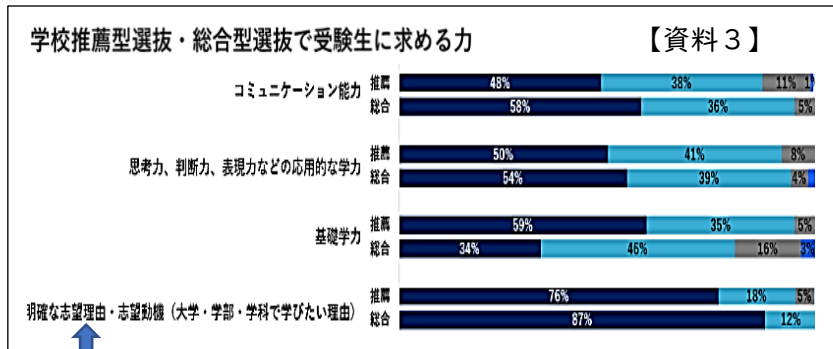
【資料2】



【資料 出典:ベネッセハイスクールオンライン】

①求められる力

多くの大学や専門学校では、「学びについて意欲の高い生徒に入学してほしい」ため、学校推薦型選抜や総合型選抜(AO入試)を実施しています(【資料1】【資料2】参照)。また、【資料3】



からわかるように、志望理由が明確であることが重要視されています。これらのことから、自分の意欲や志望理由をきちんと相手に伝える力が求められているとわかります。

②求められる力を伝える場面や方法

自分の意欲や志望理由を伝える場として、「面接」は特に大切です。なぜ「面接」が大切にされるのか。それは「マイ・ストーリー」を確認することができるからです。「マイ・ストーリー」とは、自分のこれまでの学びや活動、その成果や結果に至るまでのプロセス、これからの展望のことです。「マイ・ストーリー」を明確に人に伝えられるか、それぞれの受験校のアドミッション・ポリシーと結びついているか、を確認する場所として「面接」が大切にされます。特に、総合型選抜では、学力以外に自分の資質・能力をアピールできるかもポイントです(【資料2】参照)。自分がこれまでやってきたことを振り返り、アピールできる点はどこか整理しておきましょう。

③入試に向けたスケジュール作成

スケジュール作成は「面接」や「受験勉強」で必要となります。面接練習や志望理由書の添削を、直前になって依頼している人はいませんか。必ず早めに依頼してください。スケジュール例を下記に記します。

【面接練習の例】

【受験勉強の例】

4週間前～	担任・副担任	夏期休業～	入試基礎レベル問題集を解く
2週間前～	学年や顧問の先生	9月～10月	入試標準レベル問題集を解く
1週間前～	学年主任	11月～	模試を積極的に活用する
前々日・前日	(進路指導部長)	12月～3月	志望校の過去問に取り組む
	担任・副担任最終確認		時間を計って問題に取り組む

スケジュール作成は志望理由書の作成や出願書類の作成・提出に向けても必要となります。自分の進路実現に向けてスケジュールを必ず作成しましょう！

今後の主な予定

- 7月 第2回全統共通テスト模試(7/28)
- 8月 指定校関係や大学入学共通テストに関わる説明(8/26 登校日)
- 9月 大学入学共通テスト出願説明会 専門学校等 AO入試出願 総合型選抜出願
- 10月 大学入学共通テスト出願
- 11月 学校推薦型選抜(公募制・指定校制)出願

《 1・2年生 》

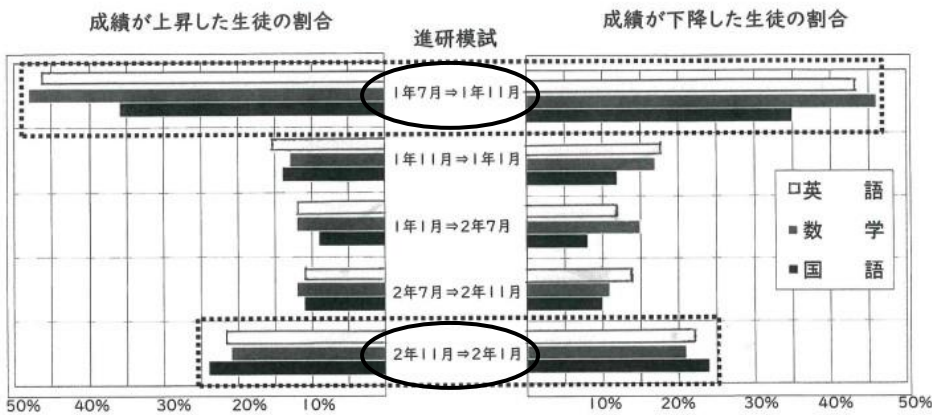
昨年度から入学やクラス替えなど、環境が大きく変わり、授業や単元テスト、期末考査と忙しい日々を過ごしたかと思います。1学期の学習を振り返って、夏休みと2学期以降の過ごし方について考えてみましょう。

ここで差がつく！～夏の過ごし方～

みなさんは、どれくらい家庭学習の時間を確保できているでしょうか。高校1・2年生で確保してほしい平日の平均学習時間は1時間30分です。

(1)成績の変動が大きいのは1年生の夏～秋と2年生の秋～冬！

2 学力はいつ伸びるのか 成績が変動する時期



※「1年生7月進研横試」から「2年生1月進研横試」まで連続して受験した生徒の成績データを抽出し、成績の変動の割合を示したデータ。

最も成績変動が大きい時期：高校1年7月～1年11月

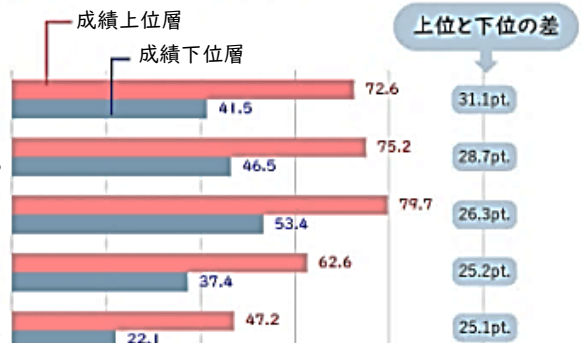
○3年間で成績変動が最も大きいのは1年生の夏～秋。2番目に変動が大きいのは2年生の秋～冬。

○成績が上昇する人だけでなく、下降する人も多いのがこれらの時期。
⇒まとまった学習時間を確保できるこの夏が勝負！！
2時間以上を目安に学習に取り組みましょう。

(2)学習計画を立てよう！

成績上位層が取り入れている勉強法 TOP5

- 【自己調整】自分に合った勉強のやり方を工夫する
- 【モニタリング】何が分かっていないか確かめながら勉強する
- 【解き直し】テストで間違えた問題をやり直す
- 【プランニング】計画を立てて勉強する
- 【意味理解】問題を解いた後、ほかの解き方がないかを考える



「ベネッセ教育情報」より (<https://benesse.jp/kyouiku/202304/20230412-2.html>)

まずは学習の計画を立てましょう。基礎学力を伸ばすには、どんな内容を勉強するか、どんな学習教材を使うかなど、計画を立てて夏休みの学習を充実させる必要があります。そのためには①起床時間 ②学習開始の時間 ③就寝時間を固定する3点固定法を実践しましょう。

進路実現のための情報収集をする

(1) 学部・学科について調べる。

学問・学部・学科選び 4つの鉄則

- 「職業」から探す
- 「好きな教科」から探す！
- 「学部→学科→コース」と絞って考える！
- 大学での「学び方」から考える！

- ・蛍雪時代
 - …教室のロッカーの中や上に置いてあります。
 - 学部・学科・資格・職業・受験科目等が調べられます。
- ・各学校の案内・赤本・受験報告書等
 - …進路閲覧室にあります。進路指導室前にはオープンキャンパスのチラシ等も多数掲示してあります。
- ・各学校のHP・マナビジョン・パスナビなど
 - …学部・学科の内容、就職先、オープンキャンパスの日程等が調べられます。

(2) オープンキャンパスに参加する。

<参加するメリット>

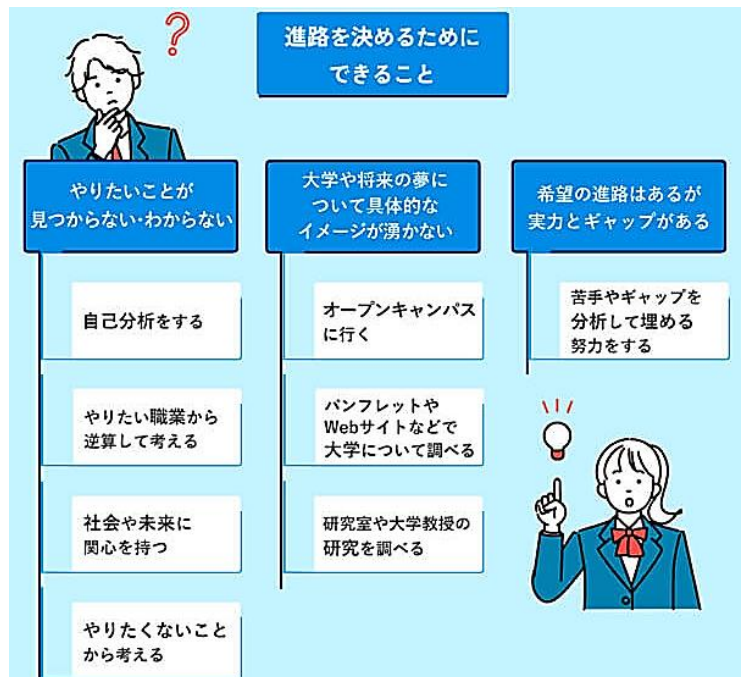
- 先輩の体験談を聞ける
- 受験のモチベーションが高まる
- 入試の面接の話題として活用できる

<当日の注目ポイント>

- 学び・授業の様子
- 学校・学生の雰囲気
- 施設・設備の充実度
- 立地・アクセス方法

オープンキャンパスに参加してわかったことをまとめましょう。

できれば複数校（平均3校）参加して比較検討し、自分に合った学校を探しましょう。



(ベネッセ教育情報より)

2学期の進路関係行事

スタディーサポート活用 BOOK(夏休みの課題)を用いて、1学期に学習した内容を復習しましょう。4月の学習到達ゾーン(GTZ)より高いゾーンを目指そう。

1年生	2年生
9月2日(月) 第2回スタディーサポート	
9月4日(水) 分野別説明会	10月9日(水) ロビンアップゼミ(進路模擬講義)
9月25日(水) 類型選択・進路説明会	11月1日(金) ベネッセ総合学カテスト

全員受験の記述模試です。この模試から志望校の判定も出ます。

今後志望校を決定していくための重要な材料となりますので、しっかり準備をして受験しましょう。